

場 所 サピアタワー6階(605室) 東京都千代田区丸の内1-7-12

主 催 学校法人 西南学院

定 員 50名

受 講 料 5,000円

乳幼児期の発達障害を 「関係」から 徹底的に検証する

講 師 小林 隆児

児童精神科医、西南学院大学人間科学部教授

講座の概要

これまで、発達障害、そのなかでもとりわけ自閉症スペクトラム障害は生来的な脳障害に起因するものとみなされ、その障害特性を理解することこそ、発達支援の基本だと考えられてきました。このような考えはいまだ仮説でしかないのですが、まるで通説であるかのように広まっています。「発達」の「障害」である「発達障害」を深く理解するためには、発達のごく早期に親子のあいだで実際どのようなことが起こり、そこで子どもたちが何を体験しているのか、そしてそのことがその後の成長にどのような影響を及ぼすのか、という発達過程そのものを丹念に観察することが必須です。しかし、そうした肝心の発達過程自体はブラックボックス化されてきました。そこで本講座では乳幼児期早期の子どもたちと養育者とのあいだで何が起こり、その時の体験が子どもたちのその後にどのような影響を及ぼすのか、実際の事例を多く取り上げながら、「関係」の視点から徹底的に検証することを試みます。そのため、参加者は守秘義務を担っている方に限定します。

なお、テキストとして拙著『「関係」からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム』(ミネルヴァ書房、2014年発行、本体価格3,200円)を使用します。購入希望者には講座当日会場にて特別価格で販売します。受講料にテキスト代は含まれていませんので、ご了承ください。

スケジュール

| | | |
|---|-------------|--------------------------------|
| 1 | 09:30～11:00 | 「関係」からみることによって発達障害理解はどのように変わるか |
| 2 | 11:10～12:40 | 0歳、1歳台の母子関係について |
| 3 | 13:30～15:00 | 2歳台の母子関係について(その1) |
| 4 | 15:10～16:40 | 2歳台の母子関係について(その2) |
| 5 | 16:50～18:20 | 3歳台以降の成長過程に及ぼす影響について |

※講座の運営に支障を来す行為をされた場合は、ご退席いただく場合がございます。
※受講の申し込みについては、裏面をご覧ください。

【問い合わせ・申し込み先】 西南学院東京オフィス

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階 TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838
メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp URL <http://www.seinan-gakuin.jp/>

開室時間 [平日]9:30～18:30 [土曜日]9:30～17:00(日、祝日、学院の定める休日は閉室)

『西南学院講座 in Tokyo』 受講申込書

記入上のご注意

- ① 住所・氏名(フリガナ)・電話番号は、必ずご記入ください。
- ② 年齢・職業等については、受講者層を把握し、講座の運営に役立てるために使わせていただきますので、お差し支えない範囲でご記入ください。

| | |
|------------------------------|--------------------------|
| 受講講座名 | 乳幼児期の発達障害を「関係」から徹底的に検証する |
| 住所 | 〒 |
| フリガナ氏名 | |
| 電話番号 | |
| 年齢 | 才 |
| 職業 | |
| 今回の講座をどのような機会や媒体でお知りになりましたか? | |

講師プロフィール

小林隆児 Ryuji Kobayashi / 児童精神科医、西南学院大学人間科学部教授

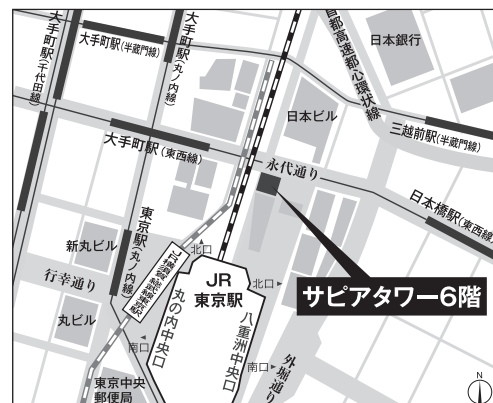
1975年、九州大学医学部卒業。その後、福岡大学講師、大分大学助教授、東海大学教授、大正大学教授を経て、2012(平成24)年より現職。医学博士、日本乳幼児医学・心理学会理事長。主著として『自閉症の発達精神病理と治療』『自閉症と行動障害』『自閉症とこころの臨床(共著)』『自閉症のこころをみつめる』(以上、岩崎学術出版社)、『自閉症の関係障害臨床』『自閉症とことばの成り立ち』(以上、ミネルヴァ書房)、『自閉症の関係発達臨床(共編)』『発達障害の感覚・知覚の世界(共著)』(以上、日本評論社)、『よくわかる自閉症』(法研)、『関係からみた発達障害』(金剛出版)、『子どものこころを見つめて(小倉清・村田豊久対談、聞き手小林隆児)』『「甘え」とアタッチメント(共編)』(以上、遠見書房)など。昨年『関係』からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム』(ミネルヴァ書房)、『甘えたくても甘えられない』(河出書房新社)を出版し、今春には『あまのじゃくと精神療法』(弘文堂)を上梓の予定である。

お申し込みは、この用紙に記入のうえ、FAX または郵送にて受け付けます。この用紙以外の任意の用紙またはハガキ、メールでも受け付けています。その場合は、必ず件名に『西南学院講座 in Tokyo』と記入してください。(申込受付確認の返信はいたしませんので、ご了承ください。)

お申し込みは先着順に受け付け、**6月初旬から** 順次、受講案内・受講料振込用紙を送付させていただきます。

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階
 西南学院東京オフィス(担当/吉田)
 TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838
 メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp

開室時間 [平日] 9:30~18:30 [土曜日] 9:30~17:00
 ※日、祝日、学院の定める休日は閉室



JR東京駅から 新幹線専用改札口(日本橋口)より 徒歩約1分
 八重洲北口改札口より 徒歩約3分
 地下鉄東西線大手町駅から B7出口直結(サピアタワー地下入口)

個人情報のお取り扱いについて

受講申込時にお預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学院主催の講演会等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。なお個人情報は、紙および電子データで保存し「西南学院個人情報保護規程」、「西南学院個人情報取扱手引」に則って、第三者への無断提供、紛失、遺漏、改ざん等が無いよう、適切に管理いたします。